

平成25年度「みんなの審査会」対象事業の市の方向性
(平成27年2月時点)

事業番号	IV-4	事業名	公民館管理				
所管	市民人権		局	市民生活	部	生涯学習 課	
1. 市の方向性							
事業の方向性	拡充					【市の方向性(区分)】	
	現状維持					○	<input type="checkbox"/> 強化・拡充
	縮小					<input type="checkbox"/> 廃止予定	
	廃止					<input type="checkbox"/> 改善済(一定の見直しがされた事業)	
		ゼロ 縮小 現状維持 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中(平成27年度以降に見直しを進める事業)				
		公金投入の方向性(人件費含む)					
2. 審査結果を踏まえた市としての取組方針							
<p>公民館は、教育財産であり、教育委員会の権限に属する職務を補助執行する中で、当課において、適正な管理・運営を行っている。さらに市民をはじめ関係団体等にさらなる積極的なPRを行うとともに、利用団体の促進につながる申し込み制度の導入等により、利用者の増加並びに効果的な施設の活用に努めている。一方で公民館6館の今後のあり方については、館ごとの状況を踏まえ、教育委員会と協議し、方向性を検討する。</p>							
3. これまでの検討状況							
<p>教育委員会と今後のあり方について、設置の経緯を踏まえ検討・調整を進めた。 公民館長による地域でのPRやホームページ記載情報の更新、今まで利用していなかった生涯学習を行う市民団体に積極的な働きかけを行い、利用促進を図った。</p>							
4. 平成27年度における見直しの内容							
<p>上記を踏まえ、東百舌鳥及び金岡公民館については、建物の耐用年数も長いことため今後も引き続き公民館単独での活用を考えており、現段階では施設の統廃合や建て替えは予定していない。しかしながら、両公民館の空調設備については、多くの部品が供給停止で修理不能なため、故障発生時に取りかえを行うように考えている。 (H26年6月、東百舌鳥公民館の空調機3号機系統の故障により、空調が作動しなくなり業者に修理を依頼したところ、部品供給が終了していることから修理不可能であったため空調機器を取りかえた。) また、公民館6館ごとの今後の方向性について、教育委員会をはじめとする関係部局との検討・調整を進めていく。</p>							
5. 平成27年度予算への反映状況							
		平成26年度当初予算	平成27年度当初予算	増減額			
事業費		49,500千円	47,956千円	▲1,544千円			
6. 今後の取組予定							
平成26年度下半期	<p>NPOをはじめ利用が見込まれる団体・グループに対して直接利用案内を送付する等、実数値として効果が見える利用促進に向けて、市民団体等に積極的なPRを行っていく。また、教育委員会と今後のあり方について、設置の経緯を踏まえ検討・調整を進める。</p>						
平成27年度	<p>新たな利用者層の獲得のため、既存の登録制度の見直しや様々な媒体を通じたPRを行っていく。また、公民館6館ごとの今後の方向性について、教育委員会をはじめとする関係部局との検討・調整を進めていく。</p>						
平成28年度以降	<p>さらに、新たな利用者層の獲得のため、様々な媒体を通じた効果的なPRを行っていく。また、公民館6館ごとの今後の方向性について、関係者との調整を進めていく。</p>						